

| | | | |
|-----------|---|-------|-------|
| 講義名 | 情報学概論 | | |
| 科目区分 | 学部専門基礎 | | |
| 担当教員 | 上田 真由美 | | |
| 開講期・曜日・時限 | 後期 火曜日 4時限 | | |
| | 2019年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2019年度 人間社会学部 観光学科 / 2019年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2019年度 経済学部 経済情報学科 / 2019年度 経済学部 経済学科 / 2019年度 商学部 マーケティング学科 / 2019年度 商学部 経営学科 | | |
| 履修開始年次 | 1年生 | 単位数 | 2 |
| | | 講義コード | 24055 |

主題と概要

情報化社会の進展により、我々を取り巻く環境は大きく変化してきた。特に、近年のスマートフォンの普及により、個人による情報発信・収集が容易となったことで、情報化社会を支える仕組みを理解し、適切に行動することが求められる。本講義では、情報化社会において活用されている様々なサービスの特徴や、コンピュータおよびインターネットの仕組みについて学ぶ。情報学に関する基本的な項目を学習することにより、情報化社会を支える仕組みについて議論する。

到達目標

情報学に関する基本的な項目を理解し、情報化社会において適切な行動が行えるようにする。また、ITパスポート試験のテクノロジ系の問題を解答できるようにする。

提出課題

不定期に小テストや時間内課題を実施する。また、レポート課題を課すことがある。

評価の基準

授業中の課題およびレポート課題(50%)、期末試験(50%)

履修にあたっての注意・助言他

クリッカー(respon)を使用するので、授業開始までに準備しておくこと。

欠席した場合には、その回の資料を入手し、次回までに内容を理解しておくこと。配布している資料は空欄があるので、自分で調べる努力をすること。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

参考文献：キーワードで学ぶ最新情報トピックス 2019(日経BP社)

その他、授業中に適宜支持する。
なお、配布プリントはRyuka Portalを介して行うので、事前に入手してから授業に臨むこと。

授業計画

1. 情報社会の様々なサービス
2. 情報社会を支えるシステム
3. 情報社会のセキュリティ
4. アナログとデジタル
5. メディアと情報の表現
6. ノンバーバルコミュニケーション
7. コンピュータの構成
8. コンピュータの動作の仕組み
9. コンピュータの動作の仕組み(2)
10. インターネットの仕組み
11. インターネットの仕組み(2)
12. OSとアプリケーション
13. データベース
14. データベース(2)
15. 情報技術の進化による社会の変化

予習・復習

授業資料、ノートなどを読み返し、授業内容の理解に努めるよう復習をすること。

備考

外部講師招聘により一部変更することがあります。